

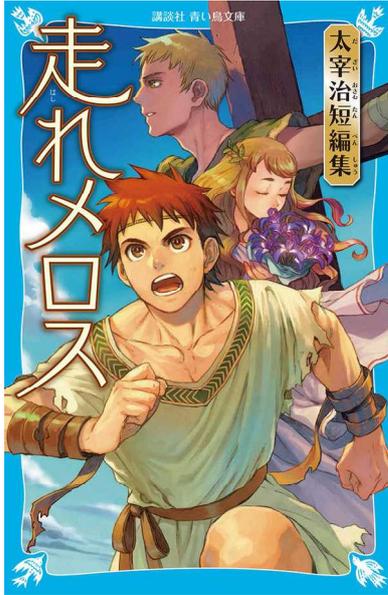
# おすすめの本



No3

## 夏休みに挑戦したい日本の文豪の作品

作品名：『 走れメロス 』



作者名：太宰 治  
出版社：講談社 他

ここが おすすめ

主人公メロスは、純朴で正義感の強い青年である。彼は妹の結婚式準備のため、シラクスの町へ買い物にきた。しかし、様子がおかしい…昔は賑やかだった町は寂しく落ち込んでいた。

メロスは町の人から、王様が人間不信から人々を虐殺していると聞き激怒する。「あきれた王だ！生かしておけぬ！！」短剣を携えて城へ侵入するメロスだが…

作品名：『 杜子春 』



作者名：芥川龍之介  
出版社：偕成社文庫 他

ここが おすすめ

杜子春は金持ちの息子だったが、財産を使い切り途方に暮れていた。ある日、老人がやってきて彼を大金持ちにする。だが杜子春はそれをまたたく間に使い果たしてしまう…。

老人は仙人であった。杜子春は老人に三回目に出会ったとき、弟子入りを志願する。老人はその時にある条件を提示する。その条件をクリアすれば弟子にしてやろう…と。

果たして、杜子春は…。